くも合戦

かじき広報

題字　宇都宮町長

9月の人口・世帯
（63年9月1日現在）

総人口23,736人（＋31）	出生　25人
男　11,176人（＋26）	死亡　9人
女　12,560人（＋5）	転入　152人
世帯数　8,186人（＋8）	転出　137人

●（　）内は前月との比較●

蛍（ホタル）の滝　川蟬（カワセミ）の滝　に決まる

町が整備を進めている龍門滝から上流の金山橋までの、遊歩道沿いにある二つの滝の名前が「蛍（ホタル）の滝」と「川蟬（カワセミ）の滝」に決まりました。

これは、町が、四月にオープンした〝龍門滝の森〟にある二つの滝に、親しみやすい名前を付けてもらおうと募集したもので、三十三点の応募の中から、上木田の宮内三郎さんと田中の藤崎和子さんの作品が選ばれました。

表彰式は十月六日、町長室で行われ、宇都宮町長が「自然環境にふさわしい、すばらしい名前をありがとうございます」と、お二人に感謝状と記念品を手渡しました。

（高さ2.5m・幅16m）

◀蛍（ホタル）の滝と宮内三郎さん

（高さ2.8m・幅15m）

川蟬（カワセミ）▶の滝と藤崎和子さん

今月のページ

▷特集「ごみを考える」…2～5ページ▷「町長と語る会」…6～7ページ▷まちのわだい…8～9ページ▷カメラ・ルポ…10～11ページ▷熱戦スポーツ…12ページ▷さつま狂句・薬草…13ページ▷お知らせ…14ページ

昭和63年
10月号

●No.408　発行 加治木町・編集 総務課 ☎ 62―2111●

特集 ごみを考える

粗大ごみの収集を始める

自転車・ふとん・応接セット……

〝もし、ごみの収集がなかったら……。〟ごみを出す日には、必ずいっぱいになっている我が家の〝ごみ箱〟を見て、いつもそう思います。

町では、運搬の関係で収集していなかった粗大ごみの収集を、八月と十二月に実施することにしています。

今月は「ごみ」について考えてみましょう。

目立つ自転車

粗大ごみの収集は、七月から始まった「町長と語る会」の席上、「自動車もなく、小山田の一般廃棄物最終処分場まで持っていけない。何とかして…」と要望があり町では、年二回（八月と十二月）収集することにしています。

今回は、九月に、通常の塵芥収集ステーションに出していただく方法で、試験的に実施されました。

九月二十六日から行われた収集には、三台の四トントラックを使って職員が当たりましたが、最も多かったのは自転車で、このほか、ふとん、冷蔵庫、応接セットなどが出されており、トラックはすぐにいっぱいになるほどでした。

次回は、十二月に実施する予定です。（実施日は後日連絡します）

収集作業に支障のないよう、整然と並べていただくよう、御協力をお願いいたします。

「粗大ごみ」として出して良いもの

(1) 家庭用電気製品（冷蔵庫、洗濯機、テレビ、ステレオなど……）

(2) 家具類（机、椅子、本棚、下駄箱、応接セット、ベッドなど……）

(3) その他（自転車、運搬車用一輪車、ふとんなど……）

◎電気器具販売店は、従来どおり「許可方式による自己処理」とします。

■コンクリート片、土砂などの建築廃材は、収集しません。

私の一言

水切りをしてもらえばごみの量も減るのだが

吉田清掃センター
霧 幸男場長

この吉田清掃センターに運び込まれる加治木町のごみ（燃えるごみ）の量は、一日収集車四～五台分。八月は四百三十七トンでした。

連休明けなどは特に多く十台ぐらい来ることもありますよ。

ここでは、九百度～一千度の熱で焼却しており、一日五十トンの処理能力があります。

しかし、水切りが悪く、なかなか燃えなくて困ることも多いのですよ。

特に、一般家庭の生ごみが出る水曜日や土曜日、雨の日が燃えにくいですね。

袋の口をしっかり締めずにステーションに置かれると、雨水が入るのでしょうね……。また、流し台に水切りコーナーを置いたり、廃ストッキングなどで〝ひとしぼり〟してもらえるとごみの量も減るのですが…。

水も一緒に運んで来るとそれも処理費にはね返ってくるんですよね……。

“ゴミキエール”でごみの減量を

町衛生協会長
宮路義彦さん

三～四年前に〝ゴミキエール〟を一基購入しました。

台所の野菜くずや、落葉、雑草など、これまでごみとして出していたものを使ってたい肥作りをしていますが、元肥に十分なりますしごみの減量にも役立っています――。

ある程度たい肥になったものを畑に運んで、ムシロをかけて自然にくさらせると、キュウリや大根が大きく育ってくれましたよ。

〝二基買っておけばよかった〟と、今、思いますね。

加治木町のゴミ処理
――ふゆき君の一日見学
ふゆき君は
ごみ処理の
勉強の為
清掃車に乗せて
もらう事に
しました
今日は
よろしく
お願いします
よろしくネ
岩掃
ガチャ
ガチャ
ガチャ
こうやって
何ヶ所も
ごみを集めて
回るんだョ
今日は生ごみの
集収日だネ
あら
すみません
今日は可燃物の
集収日ですョ
ごみは
こんなふうに
区別して
運ぶんだよ
可燃物
危険物
吉田町の
焼却場
可燃物
岩掃
粗大ごみ
危険物
粗大ごみ
加治木町の
最終処分場
直接

岩掃
あれ？水が入っているよ
水切りをしっかりしないとこうなるんだ
水分が多いと処分するのによけいなお金がかかるからネ
ポポ
昭和６２年度
ゴミ処理経費
6,714万７千円
（１日で約18万円位使われている計算です。）
ふーんずいぶんお金がかかるんだネ
少しでもごみがすくなければその分だけ福祉などにお金が使えるんだよ
ごみを出す時はきちんとルールを守ってほしいネ
いろいろと勉強になりました
みなさんも気をつけましょうネ

道路はごみ捨て場ではありません

「持ち運びに便利だから」「自動販売機などから手軽に買えるから」などの理由で、ジュースやビールなどの缶入り飲料が大モテです。一年間に飲まれる数は、何と百億個――。

確かに、手軽で、丈夫で、保存のきく缶入り飲料は、消費者にとって大きな魅力です。

しかしその一方で、投げ捨てられた空き缶が、自然や町並みを汚しています。

投げ捨てられた空き缶は、地域の人やボランティアの人たちの手によって一つ一つ拾われます。

空き缶を投げ捨てた経験のあるあなた、道路や公園は〝ごみ捨て場〟ではありません。

あなたの捨てた空き缶が、だれかの手を煩わす――。

この言葉をもう一度かみしめてみてはいかがですか。

道路わきに投げ捨てられた空き缶

五人が一個ずつ捨てても一カ月には百五十個に

竜門西元五月会 会長 芝原年男さん

芝原年男さん

▼昨年と今年、空き缶を使って、夏祭りの〝みこしコンテスト〟で大賞を取られましたが、きっかけは……。

■五月会の会員二十八人に呼びかけたところ「何か奉仕作業をして、夏祭りに参加しよう」と話し合いがまとまり、空き缶拾いをすることになりました。

▼空き缶はどこから……。

■昨年は高井田林道を、今年は県道55号線（栗野～加治木線）を、会員の親と子や西元老人会のかたがたと拾って歩きました。

人家のある所は少ないのですが、側溝や草ボウボウの所は多かったですね。特に、石野のバス停付近が多かったようです。

▼どのくらいの量が……。

■二時間余りで、軽トラック一台分にもなりました。車から捨てるんでしょうね。

▼空港への道路の入口にみこしが飾ってありますが……。

■昨年大賞をいただいた〝黒じょか〟のみこしを「空き缶の投げ捨ては、やめましょう」と呼びかける目的で飾りました。

四～五百個の空き缶を使っているんですよ。

▼来年の計画は……。

■来年は、空港線の空き缶拾いをして見ようと思っているんですよ。きっと多いでしょうね。

集まれば、また、何か考えてみたいと思っています。

▼空き缶公害について一言。

■一日五人が一個ずつ捨てても一か月には百五十個ですよ。

この人たちが、捨てなくなったら、良いのですがね……。

でも、そうなったら、みこしも別のアイディアを考えなくてはならないし……。でもなくなって欲しいですね。

せっけんの作り方

使い古したてんぷら油などは、水に流さず〝せっけんの原料〟として、再利用に供しましょう。㈱こうかでも交換しています。

❶濾（こ）した油を2.7ℓ用意します。

2.7ℓの濾（こ）した油のめやすは，1,000mℓの牛乳パック2本と⅔か，1.8ℓの食用油びんで1本と½本です。酒ビン等に油を入れると資源価値が落ちるので，牛乳やジュースの紙パックを利用して下さい。
ひとりで2.7ℓを用意するのは大変ですからご近所やグループで協力しあいましょう。

❷油を90℃に温めます

18ℓ缶に，濾（こ）した油2.7ℓを入れ，ガスコンロ等の火に掛けて，90℃に温めます。
90℃になったら，火を止めて，おろしてください。

❸残りご飯の1杯がミソ！

次に，残ったご飯を丼茶わん1杯用意して，②の中へ静かに入れて，細かくほぐしてください。

❹苛性ソーダの扱いは慎重に！

劇物の苛性ソーダは目に入ると失明，皮膚は火傷の危険がありますので十分に注意してください。
③の中へ静かに，ゆっくりと500gの苛性ソーダを入れ，棒で3～4回ゆっくりかきまぜる。

静かにゆっくり混ぜる！

❺化学反応でゴボゴボと音が…

100℃のお湯2ℓを，⑥の中へ静かにゆっくり注いでください。
ご注意くださいね！すぐに化学反応を起こしてゴボゴボ音をたて出します。④以上に慎重になってくださいよ。湯を入れたら，10分間よくかきまぜる。

❻16日目にできあがり！（2日おきに5回くりかえす）

100℃のお湯2ℓを2日おきに入れ，毎回10分間よくかきまぜます。グループで協力しあって作りましょう。
約16ℓの石けんができます。

町長と語る会（木田第３地区，中野地区，竜門東浦地区）

まちづくりのこと、暮らしのこと 町長とひざを交えて話しました。

町民とのソフトな対話を進め〝お互いの知恵を出し合い、魅力ある町づくりを〟と「町長と語る会」が、七月五日から地区公民館単位で始まりました。

語る会では、道路のことやまちづくりのこと、税金や保健衛生の問題など、たくさんの御意見や御要望をいただきました。

今月は、木田第三地区（八月六日）、中野地区（八月八日）、竜門東浦地区（八月十日）で出された皆さんの声の中から主なものをお伝えします。

道路など

木田本通線の今後の計画は

木田本通線は、現在、工事中止となっていますが、今後、どうなっていくのでしょうか。

＊　＊　＊

木田本通線は、五十七年十二月に事業認可を受け、小鳥から十号線までの五百三十八㍍のうち九六㌫あまりの買収が終わりました。

町では、六十七年三月末の完成を目標に工事を進めています。

一部は立体交差に…木田本通線

小山田線の危険か所の改修は

小山田線の市来原のガケが崩れており危険です。改修の計画はありませんか。

＊　＊　＊

県単治山事業により、今の形で整形し、網をはって、種子を吹きつける工事を行っていただくよう県に要望しています。

この工事が終了すれば、崩壊は止まるのでは、と考えます。

楠原集落内の道路の改良は

楠原の集落内の道路が狭いのですが、改良の計画はありませんか。

＊　＊　＊

集落内の道路については、県単土地改良事業で、六十三年度に改良を、また、六十四年度に舗装を行う予定です。

路肩の土を取って道路の拡張を

中野の共有地の路肩の土を取ってもらえば、道路が広くなってよいのですが……。

＊　＊　＊

現地を調査したところ、一～二㍍の拡幅が可能ですので、地域の御協力が得られれば来年度実施したいと思います。

また、安全施設のガード・レールも設置する予定です。

中野集落内の道路の改良は

中野の集落内の道路は、危険が多いようですが、改良の計画はありませんか。

＊　＊　＊

中野線については、特殊改良二種事業で、六十四年度から実施する予定です。

次回は、
木田第二地区
錦江第三地区
木田第一地区　で
出された御意見の中から、主なものをお知らせします。

国道十号線のバイパスを早急に

国道十号線バイパス問題を早急に解決して欲しい。

＊　＊　＊

〝国道十号線バイパスの早期着工を〟と二回、建設大臣にもお会いしましたが、まだ一銭も予算がついていない状況です。

十号線は、ますます混雑することが予想されますので、一年でも早く開通するよう、県や郡内各市町の協力も得て、努力してゆきたいと考えます。皆さん方の力も貸していただきたいと思います。

越智伊平建設大臣に陳情

町づくりなど

錦江駅前の開発策は

錦江駅前は今後どのようになっていくのでしょうか。

＊　＊　＊

錦江駅前は、錦江駅前通線として五百四十㍍の道路（幅十㍍）を整備するほか、三千四百平方㍍の広場を設け、駐車場やタクシー乗降場などを整備する計画です。

また、錦江駅にふさわしいモニュメントも作りたいと思います。

駅前広場を整備

企業誘致の考えは

企業を誘致すれば、上場の人口も増えるのではないでしょうか。

＊　＊　＊

加治木町は、面積的には一番小さな町でありながら、人口密度は鹿児島市に次いで二番目です。

このため、土地が高く、企業誘致は無理ではないかと考えますが小さくても、しっかりした企業があれば、もってきたいと思います。

また、下水道など住環境の整備を図り、人口を増やす努力をしたいと思います。

税金など

国民健康保険税は所得に応じて課税？

国民健康保険税は、所得に応じて課税されるものでしょうか。

＊　＊　＊

国民健康保険税は、その年必要な医療費の総額を推計し、その額から一部負担金（自己負担額）の見込み額を除いた額の七五パーセントに相当する額を、保険税として各世帯に割り当てることになります。

課税額は、所得割額（7.5／100）、資産割額（55／100）、平等割額（一世帯当たり一万九千七百円）、均等割額（一人当たり一万九千五百円）の合計額で、最高四十万円を超えることはできません。

（率・数字は、六十三年度現在）

また、低所得者に対しては、平等割額や均等割額を減額する制度もあります。（法第七百三条の四）

税金などの集金中の事故の補償は

税金などを各自治会で集金していますが、事故が起きた時の補償はどうなっているのでしょうか。

＊　＊　＊

収入役の取り扱う公金に関する事故については、県町村会現金総合保険に加入していますので、補てんされることになります。

ただし、故意、過失、第三者との共謀、置き忘れ、粉失、自然災害、勘違いの場合には補償されませんので御注意下さい。

保健衛生

ゴミの収集場所を増やして欲しい

新生町の団地の方は戸数も増えゴミ収集場所が少ないようです。増やしていただけませんか。

＊　＊　＊

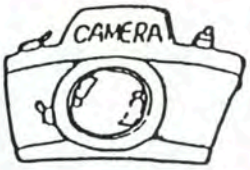
新生町は、これまでも申請があり、戸数が増えると増やしています。場所を決めていただければ、検討したいと思います。

「町長と語る会」地区別開催状況

参集地区	月日	会場	参加人員
木田策3地区	8月6日	赤坂公民館	23人
中野地区	8月8日	楠原公民館	35人
竜門東浦地区	8月10日	中郷公民館	30人

※参加人員には，町関係者は含みません。

町長と語る会



まちのわだい

さつま狂句を楽しむ

●商工会青年部が望岳園を慰問（9月14日）

町商工会青年部の上村和巳さん，愛下一さんと社会教育学級・狂句教室の佐藤一馬さんら5人が，9月14日望岳園を訪れ，お年寄りと一緒にさつま狂句を楽しみました。

これは，夏祭りの行事の一つとして望岳園を慰問したもので，佐藤さんが「牛を飼っ儲けた銭ぬば子が狙っ」「振られちょっ俺が振ったち他人な言っ」などと次々に披露するたびに，お年寄りからは笑いが沸いていました。

必ず止まって“安全”を確かめて

●姶良地区子ども会交通安全講習会（8月25日）

“子供たちに正しい自転車の乗り方を学んでもらおう”と，姶良地区子ども会交通安全講習会が8月25日，町営体育館と役場グラウンドを会場に開催されました。

この日は，町内や吉松町の子ども会から160人あまりが参加。県警や加治木警察署員，加治木地区自転車組合の組合員などから，「止まれの標識のある所では，必ず止まって安全を確かめましょう」などと指導を受けました。

交通安全を「茶の間」の話題に

●姶良西部地区総ぐるみ大会（9月9日）

地域ぐるみで交通事故防止を図ろうと，第14回交通安全姶良西部地区総ぐるみ大会が9月9日，本町からも50人余りが参加して，姶良町中央公民館で行われました。

大会では，加治木町の大野好子さんら4人が，母親や運転者，子供，事業所のそれぞれの立場から運動推進の意見発表を行った後，「交通安全を茶の間の話題に取り上げよう」などの実践事項を全員で決議しました。

宇曽ノ木川で1mのウナギが

●西森芳之さんら3人がかりで（8月19日）

宇曽ノ木川で川遊びをしていた西森芳之さんら3人が8月19日，長さ1㍍，胴回り約25㌢で，重さ3.7㌔もあるウナギを捕まえ，近所の話題になっています。

これは，西森芳之さんと木佐貫勝一さん，末永和明さんが，獺貫滝下流200㍍余りの所で見つけ，モリで突き3人がかりでやっと引き上げたものです。ウナギは早速カバ焼きにされ，20人余りの胃袋を満たしました。

まちのわだい

身近かなニュースや話題をお知らせ下さい。（☎62—2111）総務課文書係

献血功労者表彰を受賞

●白濱實雄さんら９人（10月７日）

これまで50回も献血に協力された白濱實雄さんをはじめ９人のかたがたに，日本赤十字社から献血功労者表彰が贈られ，10月７日町長室で宇都宮町長から手渡されました。表彰を受けられたかたがたは次のとおりです。

〔金色有功章・50回〕白濱實雄，中山正行，二見昭

〔銀色有功章・30回〕赤城陸郎，秋葉英子，猪俣重博，大村典和，武田俊郎，三原時子　（敬称略）

九州ブロック空手道交流大会に出場

●錬養会加治木スポーツ少年団(8月20日～21日)

錬養会加治木スポーツ少年団の団員４人が，県大会で好成績を納め，８月20～21日別府市で開催された九州ブロックスポーツ少年団空手道交流大会に出場しました。

今回は，東剛史さんと竪山龍一さん，上村尚平さんの３人が，初めて団体戦に出場し，５位に入賞しました。

〔個人戦の成績〕東剛史さん（型・４位），竪山龍一さん（型・５位），竹之内貴史さん（組手の部・３位）

グラウンド・ゴルフを楽しむ

●地区公民館長と婦人部長（９月６日）

地区公民館長と婦人部長30人余りが９月６日，初めてのグラウンド・ゴルフ大会を高岡公園で開催しました。

これは，お互いの交流を図ると共に，グラウンド・ゴルフを地域へもっと普及させようと，地区公民館連絡協議会（篠崎秋明会長）が呼びかけ開催したもので，参加者から「おもしろかった。また，ぜひ……」という声があり，12月ごろには２回目の大会が行われる予定です。

ごみ処理場などを見学

●町各種婦人団体（９月16日）

“ごみ処理について，町の実態を知ろう”と，町各種婦人団体（取違徳子会長）の会員25人が９月16日，吉田町のごみ処理場や本土原の処分場などを見学しました。

消防会議室で行われた反省会では「収集車から流れ出る水の多さにびっくりしました。私たちが気をつけなくては」「空き缶が生ごみと一緒に捨てられている。区分ができないものか」など活発な意見が出されました。

カメラ・ルポ

県内初の〝盲導犬〟が加治木に

楠園の前田勇一郎さんに給付

県内に初めて導入されたアイメイト（盲導犬）の〝モン君〟が九月二十六日、県知事から楠園の前田勇一郎さん（あんま・針業）に給付されました。

盲導犬の導入は、県が新規事業として予算化。視覚障害者から希望者を募り人選を進めていたもので、前田さんは、その第一号に選ばれたものです。

給付された〝モン君〟（二歳）は、イギリス産のラブラドールレトリード種の雄で、前田さんは、八月二十七日から一か月間、東京盲導犬協会で歩行訓練などを受けられました。

前田さんは「最初はモンのスピードについていけず怖かったが、次第に慣れました。モンが私の目となってくれるよう、私も頑張ります」と話されました。

――これから、〝モン君〟と一緒に街を歩かれる前田さんの姿を見掛けられると思いますが、温かく見守って下さるようお願いいたします。

前田勇一郎さんとモン君

『皆様へお願い』

アイメイト（盲導犬）は，視覚障害者の目の代わりをして，視覚障害者の歩行の安全を助ける犬です。

アイメイトに対して，

1．ハーネス（胴輪）を付けている時は仕事中ですから，呼んだり，なでたり，口笛を吹いたり，手を出したりしないで下さい。
2．ハーネスは犬と使用者（盲人）の間の連絡用具ですから絶対に触らないで下さい。
3．誘導が必要な時はアイメイト使用者の右側に立ち，あなたの左腕を持たせてあげて下さい。後ろから言葉で方向を指示していただくのも良いでしょう。
4．使用者がアイメイトをしかっている時があっても，しつけのためでいじめているのではありません。
5．食べ物は絶対にやらないで下さい。
6．かんだりする事は絶対にありませんから，犬嫌いな方も恐がらないで下さい。

以上をご理解の上，温かく見守り視覚障害者の社会参加にお力添えをお願いします。

盲人更生援護施設
財団法人　東京盲導犬協会
練馬区関町南２－22－７　TEL03－920－6162

「いつまでもお元気で」

七百二人に敬老金を贈呈

町敬老金等贈呈式・合同金婚式

「敬老の日」を前にした九月十二日、町敬老金等贈呈式と合同金婚式が福祉センターで開催されました。

敬老金等贈呈式では、八十歳以上の対象者七百二人を代表して、端山の江川喜美子さんに、宇都宮町長が敬老金証書を手渡し「いつまでもお元気で」と長寿を祝福しました。

また、十五年余りも献身的にねたきり老人等の介護を続けてこられた萩原の松元シヅエさんをはじめ三十六人のかたがたにその労苦をねぎらい、宇都宮町長から記念品が贈られました。

この後、五十年間苦楽を共にしてこられた中塩入の川村市次ノブ夫妻をはじめ三十二組の御夫婦の合同金婚式が行われ、金婚の杯をくみかわし、互いの長寿を喜び合いました。

敬老金を贈呈

金婚の杯をくみ交わす

金婚式を迎えられた御夫婦は次のかたがたです。（敬称略）

▽西　親志・睦子（口ノ町）
▽寺師良光・テル子（柳　田）
▽神園政義・ナツエ（田　中）
▽亀井政良・シカ（田　中）
▽濱田四郎・フク（竹　下）
▽恒吉治雄・文子（西反土前）
▽有村　操・千美子（西反土後）
▽有馬松雄・トミ（江　湖）
▽榎園高雄・熟子（吉　原）
▽白濱虎雄・スミエ（下新道）
▽福山時雄・フヂ子（下新道）
▽湯浅三郎・フヂエ（下新道）
▽林　一夫・アツ子（上　浜）
▽竹之内正治・藤子（下　浜）
▽渡邊義雄・ソデ（下　浜）
▽白尾正男・みよ子（向江町）
▽松田繁雄・ツヤ子（向江町）
▽川村市次・ノブ（中塩入）

岩下鉄男さんら六人を表彰

町社会福祉大会

〝思いやりの心で明るい地域社会づくりを〟と、第十回町社会福祉大会が九月二十五日、老人クラブ員や身障者、民生委員、愛護会、保護士会、母子寡婦会など二百五十人余りが参加して町営体育館で開催されました。

大会では、民生児童委員として、日夜、要保護世帯等の保護指導に当たってこられた岩下鉄男さんをはじめ、社会福祉の増進に尽くされた六人のかたがたに、宇都宮町長から表彰状が手渡されました。

表彰を受けられたかたがたは次のとおりです。（敬称略）

岩下鉄男（岩原西）▽岡山秀樹（中塩入）▽篠崎利治（上木田）▽松元茂（中野）▽新原文雄（岩原西）▽越牟田頼子（萩原）▽大宮路時義・フヂ（西塩入上）▽安東　勉・ハナエ（岩原西）▽加藤昌訓・タミ（岩原西）▽瀬戸口茂・フチヱ（岩原西）▽穂森親雄・セツ（上木田）▽巻　重男・スミ（中　央）▽神園西栄・ミツエ（辺川中）▽小宮路鷹行・カメツル（辺川下）▽小原米森・ハル（新　開）▽上妻金彦・ナツ（布　越）▽鶴田巳吉・シヅ（地久里）▽中園正吉・キミ（端　山）▽池ノ上悌二・ナツエ（天神）▽大宮路清盛・ユキ（辺川下）

功労者を表彰

さわやかな汗を流す

福祉スポーツ大会

社会福祉大会に引き続き、スポーツ大会が町営体育館で行われ、参加者は、二十一の種目にさわやかな汗を流しました。

プログラム第七回の「ゲートボール」では、かねてと勝手が違うのか、なかなかゲートを通らず悪戦苦闘する姿も見受けられ、会場からは笑いと盛んな声援が沸いていました。

いっしょうけんめい

最優秀に選ばれる

慎重な審査が

発育の状況などを審査

町畜産品評会

町畜産品評会は八月二十六日、鎮守小学校跡地で行われ、肉用牛四十一頭をはじめ種豚や馬など六十二頭が出品されました。

品評会では、発育の状況などが慎重に審査され、肉用牛の部では末吉君子さん（小山田）が、肉牛の部では市野親義さん（小山田）が、また、種雄豚の部では地久里光志さん（小山田）がそれぞれグランドチャンピオンに選ばれました。

そのほかの成績は、次のとおりです。（敬称略）

■個人別成績（最優秀）

肉用牛一部…前畠春雄（西別府）▽中村正紀（西別府）▽高崎光夫（小山田）▽内村重行（小山田）

肉用牛二部…末吉君子（小山田）▽前田秋義（小山田）▽外園貢（辺川）▽内村照夫（小山田）▽小宮路健（辺川）▽押川悟（西別府）▽久保田行則（西別府）▽末吉満也（小山田）

肉用牛三部…垂水豊（木田）▽中野敏子（辺川）▽緒方正吉（日木山）▽日高春雄（小山田）▽大脇久雄（木田）

育種・高等登録群

岩穴口秋夫（小山田）

肉牛の部…市野親義（小山田）▽田丸孝男（木田）▽吉村次男（木田）▽藤野国明（小山田）

未経産・一部…日高末吉（木田）

種雄豚の部…地久里光志（小山田）▽柚木満（反土）

馬の展示…大脇修身（木　田）　榎田静男（日木山）

■団体成績

肉用牛の部

一位…小山田▽二位…辺川

肉牛の部

一位…小山田▽二位…木田

種豚の部

一位…木田▽二位…日木山

熱戦スポーツニュース

団体の部は同好会Aが優勝

町グラウンド・ゴルフ大会

誰れもが気軽に楽しめる軽スポーツの普及を図ろうと、初めての町グラウンド・ゴルフ大会が九月十八日、町営運動場で行われました。

大会は、個人、親子、団体の三部門に分かれて行われ、お年寄りや子供たちなど百六十三人が、秋空の下、ゲームを楽しんでいました。

結果は、次のとおりです。

■個人の部…**優勝**市来原秀義▽**二位**鳥丸親▽**三位**小野澄子

■親子の部…**優勝**石原ファミリー▽**二位**有村ファミリー▽**三位**神村ファミリー

■団体の部…**優勝**グラウンド・ゴルフ同好会A▽**二位**グラウンド・ゴルフ同好会B▽**三位**立山チーム

◎ホールインワン賞（敬称略）

■**親子の部**…有村勝美（一回）▽石元朝美（一回）▽石原圭（二回）▽小倉博之（一回）

■**団体の部**…小川とき（一回）▽別府不二夫（一回）▽川原ノブ（一回）

これで入るかな？

団体の部優勝の同好会A

木田第三地区が優勝

地区対抗青壮年ソフトボール大会

地区対抗の青壮年ソフトボール大会は八月二十八日、青空の下、十三チームが参加して、町営運動場で開催されました。

大会は、スローピッチ・ルールで行われ、地区民の盛んな声援を背に、各チームとも日ごろの練習の成果をいかんなく発揮。決勝戦では、木田第三地区が永原地区を八対四で破り優勝しました。

結果は、次のとおりです。

▽優勝……木田第三地区

▽二位……永原地区

▽三位……錦江第二地区

木田第二地区

打った…大きい…

百七十三人が合格

剣道昇段審査

県剣道連盟・加治木支部（増田昌弘支部長）が主管する剣道昇段審査が九月十一日、町営体育館で行われ、百九十六人の受験者のうち百七十三人が合格しました。

結果は、次のとおりです。

▽初段合格者　百七人

▽二段合格者　四十人

▽三段合格者　二十六人

気合いを込めて

「六四会」が連続優勝

男子ナイターバレーボール大会

男子ナイターバレーボール大会が八月二十五日から九月一日まで、五日間の日程で、町営体育館で開催されました。

大会には十一チームが参加。決勝戦は九月一日行われ、六四会が中央を破り昨年秋の大会に続き二回目の優勝に輝きました。

結果は、次のとおりです。

▽優勝……六四会

▽二位……中央

▽三位……加治木産業

優勝した「六四会」

▶倉敷市の「清口征洋」様からいただきました。ありがとうございました。

「かじき」広報をご送付いただきまして誠にありがとうございました。城（叔父）より加治木町の事、高井田の変る様子をたびたびきかされ、なつかしく思っていたやさき、このように詳しく載せられた広報紙を目の当たりにして郷愁の思いにかられ一時も早く帰りたい気持ちです。

船員になり二十余年あまり。高井田を出て只今、倉敷・水島のタグボートに乗船して瀬戸大橋、瀬戸内海の良き環境のもとで加治木町を忘れず頑張っています。

さつま狂句

▼兼題　『中途』　榊牛尾先生選

天　夫婦喧嘩中途で蚊が刺っ
　　再延期　出水円月

唱　まこて気の利た
　　蚊も居いもんじゃ

地　新幹線中途づい来ちょっ
　　先送い　長重住義

唱　ここ当分な見込ま
　　なかんそ

人　女房ん下知ち中途で投げ出た
　　日曜大工　小浜礼香

唱　我ができっせち
　　玄能も投げっ

▼席題　『全部』　榊牛尾先生選

天　仲間割れ内幕く全部
　　さらけ出つ　高木牛丸

唱　根こそぎ恥ずば
　　婆婆いさらけつ

地　事業不振全部失のっ腹すわっ

唱　七転八起また気張らんな　長重住義

人　酔くれ夫言たこっ全部
　　け忘れっ　原口小烏

唱　浮気ん事ずい
　　喋いごったが

（社会教育学級生の作品）

ザクロ

ペルシャからインド西北部の原産で、通常庭園に植栽される落葉高木、高さ十㍍に達する。

六月ごろ赤黄色の花をつけ、果実は秋に熟する。

日本には薬用の目的で、古く中国から渡来、幹や根の皮を寄生虫駆除に用いられた。

熟した果実をとり、果皮をはぎ、広げて天日で乾燥させたものを石榴果、石榴果皮といい、幹とくに根皮を石榴皮、石榴根皮といいます。

果実の皮を煎じて飲むと、口内のただれ、ぜんそく、百日ぜきのせき止めによく、口臭をなくする効がある、といわれます。

根皮の汁か、煎汁をつけると奇妙に水虫がなおることがあるそうです。

根の皮を煎じて飲むと、条虫駆除、健胃整腸、下痢止め、子宮出血、扁桃腺炎などに効果があるそうですが、副作用としてしばしば嘔吐、めまい、下痢、特に眼に特有の症状があらわれ危険である、といわれます。

新しいほど効き目が強く、むやみに多量に用いると発狂状態になることがあるそうです。しろうと療法は注意を要します。

清涼飲料…ザクロの実には酸味があるので、種子をしぼり、その汁に砂糖水か蜂蜜を加えて薄めて飲むと清涼剤となり、解熱剤になるそうです。

果実酒…果実を二つ割りにし、その三倍のしょうちゅうに漬け込みます。三か月で熟成しますが、美しい淡橙色に仕上がり、特有のかおりと酸があり、ストレートによく、カクテルに用いれば格段に素晴らしい。

柘榴の実の
一粒だにも惜しみ食う　哲子
（筆者県民の森　上萩大治）

▽無断転載は、御遠慮下さい。

竜門句会

打水を素足に撒きて了りとす　恒吉　斗南

子等の頬染めて晩夏の海暮るる　内田美津代

表情も失せて練り行く夏祭り　高木　正男

来し方や二人して見る盆の月　古江　重美

検診の列おのずから緑蔭に　柳田　稔

月桃花朝のミルクが暖まり　鶴田　耕

薄れゆく終戦の日よラムネ飲む　竹山　洋子

子等発たせ秋風の町と気付きけり　三浦　ゆう

逆上り出来し瞳にざくろ笑む　川崎　黒兎

夜祭や青田に囃子流れつつ　佐々木かすみ

岬端がすとんと落ちて土用波　加藤　白柳

日曜在宅のお医者さん

11月

在宅医		☎
3日	大川医院	62 2032
6日	川畑医院	63 1499
13日	松本外科	63 1911
20日	大井病院	63 2291
23日	玉利医院	62 2328
27日	加治木整形外科	62 3711

1988 10おしらせ

つつが虫病にご用心

つつが虫（ダニの一種）の幼虫に刺されることにより感染する、〝つつが虫病〟が最近全国各地で多発しています。

つつが虫病は、特有の刺し口があり、発熱、全身のだるさ、頭痛やリンパ節が腫れるなどの症状があります。また、全身に発疹が出ることもあります。

このような症状に気ずいたら早目に医師の診療を受けて下さい。

十月から十二月にかけて多発しますので、山林や畑などに立ち入るときは、できるだけ皮膚を露出しないようにし、立ち入った後は必ず着替えるようにして下さい。

加治木高等学校 観劇会

- 11月4日(金) 13時35分開演
- 加治木高校体育館
- 「思い出のブライトン・ビーチ」
- 観劇料　無料

正しく使おう「一一〇番」

一一〇番は、事件や事故が発生したとき、いち早く警察に知らせるための電話です。

一一〇番をかける時は、次のことをポイントにお話し下さい。

▽こんなときに、一一〇番

■強盗、泥棒、傷害事件の被害にあったとき

■犯人が逃げるのを見たとき

■交通事故、ひき逃げ事故にあったとき

■けんかやおどしの現場を見たり聞いたりしたとき

■悲鳴や助けを求める声を聞いたとき

■怪しい人を見かけたとき

■暴走族が走っているとき

▽一一〇番のかけ方（五つのポイント）

■何が、あったか？……

けんか、交通事故、泥棒など

■いつ、どこでか？……

時刻、場所、目印など

■どんな様子か？……

事件・事故の内容、けが人、凶器など

■どんな犯人か？……

人相、服装などの特徴、人数、逃走方向や逃走の手段（車か徒歩か）など

■あなたの住所、氏名は？……

電話番号、事件・事故との関係など

中小企業で働く皆さんへ「教育ローン」の御案内

中小企業や商店などで働く皆さんにも、労信協（財団法人鹿児島県労働者信用基金協会）の保証で、労働金庫から「教育ローン」が借りられる制度があります。

■融資を受けられる人…中小企業や商店などで働いている人で、同じ職場に一年以上勤めている人

■資金使途…高校以上の各種学校に入学あるいは進学するためのあらゆる資金

■融資限度額…二百万円

■保証人…二人

▽お問い合わせは……労働金庫・加治木支店（☎六三―一一五五）

無料 人権法律相談

鹿児島地方法務局加治木支局のほか、次の人権擁護委員の方々が、自宅でも御相談に応じています。

お気軽に御相談下さい。

秘密は固く守られます。

宮城俊治　反土一五四七

蔵王団地四七―二B―十四（☎63―3787）

中摩多美子　反土二七五六（☎62―2768）

岡山秀樹　錦江町二五三番地二（☎63―2878）

うぶ声

出生児	保護者	自治会
田實　博文	積	西塩入上
川井田　彩	浩二	東塩入
下村　亮輔	和哉	上木田
井之脇　聡	渉	赤坂
浮田　慎也	勝一	須崎
大久保祥広	哲史	吉原
児玉　真帆	正行	赤坂
津曲　翔太	昭人	弥勒
佐藤可奈江	孝久	空港団地
肝付あすか	満男	中央
佐々木孝之	博孝	下浜
溝口美由紀	道広	蔵王団地
内村　太紀	英行	小烏
福元　美抄	正秋	高井田
大山　翔	巌	赤坂
鶴薗　梓	昌幸	下新道
今薗　竜剛	浩一	赤坂
新福佳奈恵	守人	岩原東
西濱　光太	明	中野
下津佐知美	誠	岩穴口
福元明日香	剛	柳田
原口　晋一	由弘	空港団地
江口　明郷	伸	蔵王団地

▽九月二十日までに住民票に記載された分を掲載いたしました。

御寄付

香典返しのかわりに御寄付をいただきました。厚くお礼申し上げますとともに、故人のごめい福をお祈りいたします。（　）内は故人。

＝町社会福祉協議会へ＝

三万円

西塩入下　宝蔵江美子（夫新蔵八七）

三万円

布　越　緒方寛好（母ハツエ七〇）

三万円

向江町　持留　昇（母シヅ八〇）

三万円

桃木野　後藤　貢（母キミ八八）

二十万円

楠園　下楠園　勝（母エイ八八）

三万円

岩原西　前田忠男（妻マサエ六〇）

三万円

南塩入　曲田幸徳（妻カツエ五三）

＝町育英奨学資金へ＝

三万円

向江町　持留　昇（母シヅ八〇）

＝町老人クラブ連合会へ＝

二万円

桃木野　後藤　貢（母キミ八八）

▽九月二十日までの御寄付を掲載いたしました。

（年齢は満年齢）

記事訂正とおわび

九月号の記事中、誤りがありました。深くおわびし、次のとおり訂正します。

▽表紙中、一段目・四行目

四教室→六教室

▽二ページ「長寿番付」の表中、女性・一段目・十八番目

正　大迫イツ（九二）下浜→望岳園

誤　大迫イツ（九二）望岳園

▽五ページ「コーディネーターに委嘱」の記事中、四行目

下浜の→上浜の